

【大規模建設事業評価監視委員会でのご意見及び対応方針】

■【事後評価】新潟駅の拠点性向上（拠点駅アクセスの向上）

項目	委員のご意見	評価監視委員会のご意見を踏まえた今後の対応方針
① 意見・要望 (紅露委員)	<p>駅直下バスターミナルの開業により鉄道・バスの乗り換えが大幅に改善され、利便性が大きく向上する。今まで移動手段を鉄道・徒歩などとしていた人が駅直下バスターミナルの開業によって、鉄道・バスやバス・バスなどに変えたりなど、どう変化していくのか注視をしたほうが良いと考える。</p>	<p>駅直下バスターミナルの開業により、乗換えの利便性は大きく向上するものと考えている。そのため、今後は、都市交通特性調査の結果などを活用しながら、移動手段の変化を注視していく。</p>
② 意見・要望 (紅露委員)	<p>これまで新潟駅周辺整備事業には多くの事業費を費やし整備を進めてきた経緯がある。そのため、定量的な評価について一定程度のコストやエネルギーを使ってでも検証したほうが良いのではないかと考える。</p>	<p>今後、新潟駅周辺整備事業について、定量的な評価を行う予定であり、その中で社会情勢の変化を踏まえながら、事業全体を総括できるよう、適切な評価手法や項目などについて検討していく。</p>
③ 意見・要望 (紅露委員)	<p>これまで新潟駅周辺整備事業には非常に長い年数をかけて整備を進めてきたが、構想段階と完成段階では社会も大きく変化しているため、完成時にその時のニーズが合わないこともあることから、しかるべき段階で事業全体を総括するような評価や意見聴取をしたほうが良いと考える。</p>	